

宮城県東松島市 第2期SDGs未来都市計画：計画期間2021年～2023年

(1) 2030年のあるべき姿の実現へ向けた取組の達成状況

No	指標名 ※[]内はゴール・ターゲット番号	当初値	2021年	2022年	2023年	2030年（目標値）	達成度 （%）
1	市施策による市内の新規雇用者数【8.3】	2020年 51人	2021年 33人			2030年 400人	8%
2	地域活動事業への市民参加述べ人数【17.17】	2019年 33,579人	2021年 10,426人			2030年 36,000人	29%
3	待機児童数【11.7】	2020年 8人	2021年 2人			2030年 0人	75%
4	地域において教育の支援に取り組む市民の割合【4.7】	2020年 32.3%	2021年 59.6%			2030年 45%	132%
5	健康寿命（女性）【3.d】	2017年 84.43歳	2021年 83.71歳			2030年 86.00歳	97%
6	健康寿命（男性）【3.d】	2017年 80.06歳	2021年 79.29歳			2030年 81.00歳	98%
7	再生可能エネルギー導入量【11.b,13.1】	2020年 31,115kW	2021年 36,776kW			2030年 41,000kW	90%

(2) 自治体SDGsの推進に資する取組の達成状況（2021年～2023年）

No	取組名	指標名	当初値	2021年 実績	2022年 実績	2023年 実績	2023年 目標値	達成度 （%）
1	多様な人材の育成と就労機会の確保に向けた取組	市施策による市内の新規雇用者数	2019年 51人	2021年 33人			2023年 120人	27.50%
2	多様な人材の育成と就労機会の確保に向けた取組	職業体験やインターンシップを通じた中・高校生の市内協力事業所への受入件数	2020年 30件	2021年 68件			2023年 40件	170.00%
3	健康寿命を延ばし生涯現役で過ごすための取組	健康増進センター「ゆぶと」の60歳以上の利用者数	2019年 35,887人	2021年 29,009人			2023年 38,000人	76.34%
4	安全・安心で快適に生き生きと暮らせる「市民協働の地域社会」の推進	地域活動事業への市民参加述べ人数	2019年 35,579人	2021年 10,426人			2023年 36,000人	28.96%
5	安全・安心で快適に生き生きと暮らせる「市民協働の地域社会」の推進	SDGsに対する市民の認知度割合	2019年 29.1%	2021年 72.9%			2023年 45%	162.00%
6	安心して子どもを産み育てられる子育て環境づくり	待機児童数（保育所、放課後児童クラブ）	2020年 8人	2021年 2人			2023年 5人	40.00%
7	地域と連携した学習機会の創出	地域人材を活用したコミュニティ・スクールにおける地域学校協働活動件数	2020年 187件	2021年 316件			2023年 190件	166.32%
8	再生可能エネルギーを活用した災害に強いまちづくりの強化	再生可能エネルギー導入量	2019年 31,115kW	2021年 36,776kW			2023年 34,000kW	108.16%

(3) SDGs未来都市計画推進のKPI達成に係る評価及び課題等

コロナ禍において、感染動向を見極め、対策等を講じて、計画に沿った取組を行った。取組によって大小の影響を受け、課題等はあるが、本市として概ね良好と捉えている。

特に、SDGsに対する市民の認知度割合は、本市がSDGsに取り組んできた一定の成果が見受けられた。反面、本質的な理解を持った市民やSDGsを理念を持った活動を行っている市民等のさらなる醸成及び創出について、次のフェーズに移行する必要がある。

本市が東日本大震災以降、継続して取り組んできた再生可能エネルギー導入に関しては、近年の世界的な脱炭素の潮流も大きな追い風となり、早期に目標を達成することができた。また、本市は令和4年4月に環境省脱炭素先行地域に選定され、本市に対する一定の評価と今後のさらなる期待として捉えている。今後も継続して再生可能エネルギー事業及び脱炭素の取組を通して、SDGsの理念を一として地方創生の実現にも寄与していく。